

深川東京モダン館だより

fukagawa tokyo modankan news

主催

主催 (一社) 江東区観光協会
共催 アトリエライブハウス

企画展

アウトサイダーアートの方向

Westerly winds from Osaka

8月25日(火)～9月6日(日) ※最終日9月6日(日)は14時まで

大阪の障がい者生活介護事業所「アトリエライブハウス」の
アーティストによるグループ展

無料



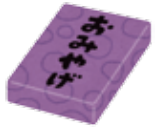
臨時休館のお知らせ

9月8日(火)～21日(月祝)は施設改修工事のため臨時休館いたします

9月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
	1 アウトサイダー アート展(～9/6)	2	3	4	5	6
7 休館日	8 施設改修工事のため 臨時休館(～9/21)	9	10	11	12	13
14 休館日	15	16	17	18	19	20
21	22	23 休館日	24	25	26	27
28 休館日	29	30				

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)



お土産ご紹介



9月に入ってもすぐには秋の気配は感じられません。
「〇〇の秋」というものがいくつかありますが、今回は
「食欲の秋」にちなんだお土産をご紹介します。



江戸の味、いまに伝える

「深川めしの素」1つ 700円
(税込)



出来上がりのイメージ

「深川めし」は、江戸時代、深川の大工や職人が
好んだ郷土料理。モダン館では、ご家庭で簡単に
楽しめる「あさり炊き込みご飯の素」を扱って
おります。

特別なドリップコーヒー

「FUKAGAWA GEISHA」

3パック 810円 (税込)

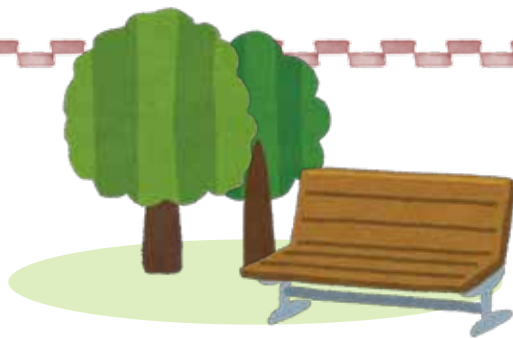
5パック 1,350円 (税込)

「ゲイシャ」という名は、エチオピアのゲシャと
いう地名に由来しています。
フローラルで上品な風味が特徴のコーヒーを、
ぜひお試し下さい。



※写真は3パック入りのもの

深川公園



コロナ禍中、公園の過ごし方あり方について問われる情報番組をよく目にしました。

このモダン館近くにある、深川公園について書きます。深川公園は波乱万丈な歴史があり、不動堂の読経を聞きながらガイドをする時には力が入ります。江戸時代初期創建の永代寺の庭園であり、江戸名所図会や浮世絵など見て江戸時代に思いを馳せてもらいます。

維新後神仏分離令により、永代寺が廃寺となり庭園だけが残りました。この地に明治6年政府が日本で初めて5つの公園の一つに定め、西洋風美観を整えた公園造りを目指しました。日本では存在しなかった「公園」という言葉が初めて付いた深川公園です。公園にある漆喰画には明治末期に西洋公園が完成しつつあったことが描かれています。大震災、大空襲により公園の使い道が変わり、その後は今に至ります。しかしここをガイドしながら、戦後なぜ西洋風庭園に戻らなかったのかと思ったことがあります。

明治政府が文明開化を目指す中、高官たちが欧米諸国へ行き見てきた西洋風公園設立を「公園制定太政官布達 16 号」で推し進めたものです。江戸町文化が強く根付くこの地に一方的に作ろうとした西洋風公園はこの地には受け入れられなかったようです。江東区史にも造園家の小沢圭次郎が、明治26年「明治政府のめざす西洋風深川公園をいかながなものか」と批評している

文章も見られます。現在の公園がこの地に一番ふさわしく、住民が望んでいる形なのだと思います。

先日、朝日新聞「天声人語」で、明治政府発令の公園について書かれたものを見ました。明治政府が公園を作ったのは、主に防疫のため。伝染病に苦しんだ欧州で唱えられた「公園は都市の肺である」という説が日本にももたらされた。幸田露伴も著書で「公園は精神の洗濯場、空気の転換場であれ」と熱く訴えた。という文章です。

ウィズコロナの中、この風通しの良い深川公園に立ち寄る人もいるでしょう。不動堂から聞こえる「疫病平癒」を祈る読経を聞きながら大きく深呼吸をして帰る人もいると思います。早く平常な毎日を取り戻し、深川公園をガイドしたいと思っています。



(文 江東区文化観光ガイド 比企野 仁)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室(20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース(80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種（ぬいぐるみ、缶バッジ カードスタンドほか）
- ・江東区の名所を描いた 絵はがき（水彩・切絵・写真）
- ・Tシャツ
- ・江戸切子
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・コースター
- ・深川ゲイシャコーヒー等

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。

ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）、また夏季限定の「ひやし」5 種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00(金・土曜日は19時まで)

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)

臨時休館のお知らせ

9月8日(火)～21日(月祝)は施設改修工事のため臨時休館いたします



「深川東京モダン館だより」第91号(2020年9月2日)
発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館
〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15
TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632
Mail info@fukagawatokyo.com
ホームページ www.fukagawatokyo.com

